

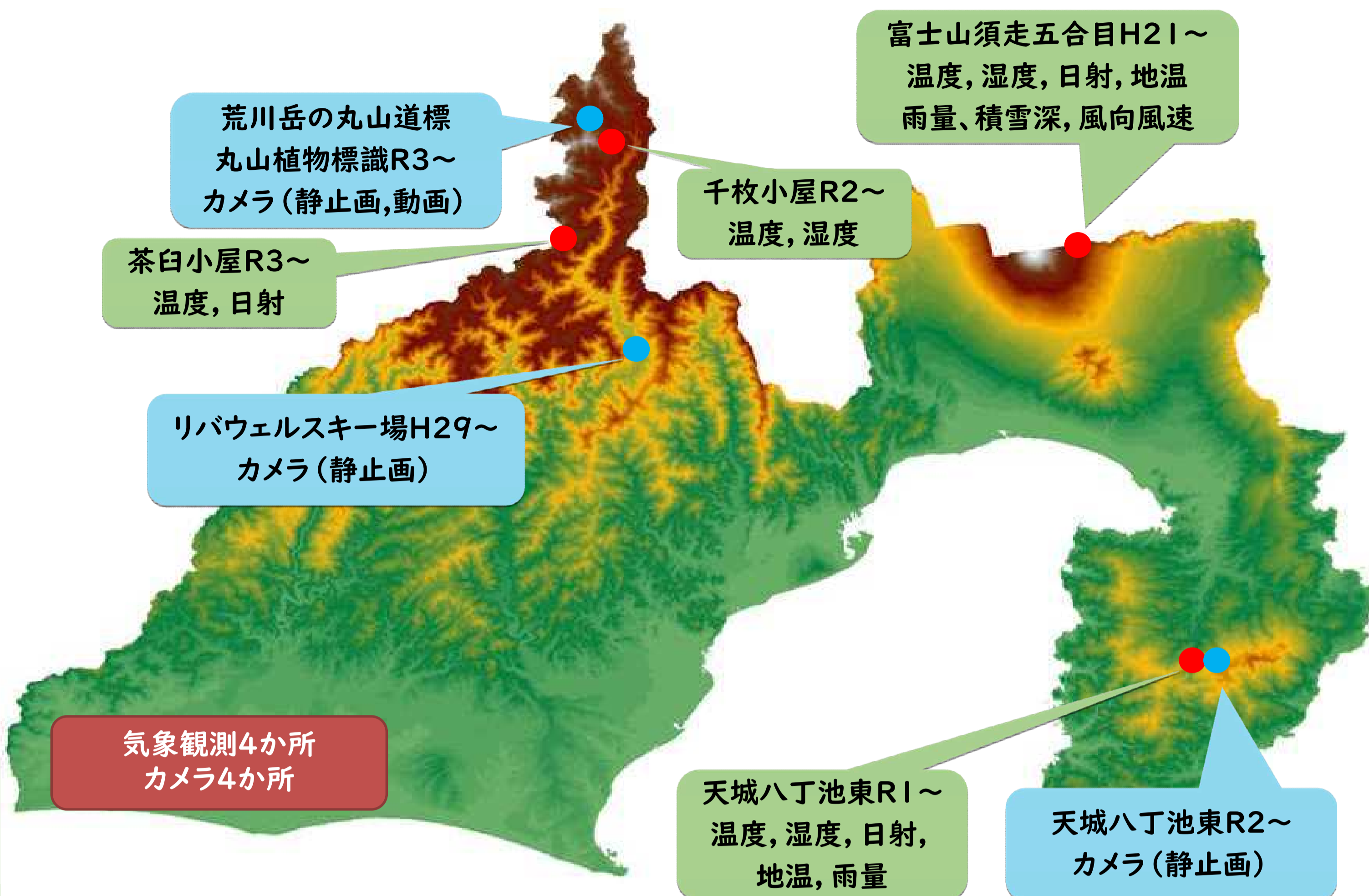
# 静岡県の高標高地帯における気候変動モニタリング

金子智英・村中康秀・神谷貴文・綿野哲寛・山崎創太 (静岡県環境衛生科学研究所)

高標高地帯では、気候変動の影響を評価する気温などの基礎的なデータが少なく、それらデータの蓄積が必要となっている。

当研究所では、気温等の気象データや植生・ライチョウなど動物の生息状況を収集するため、伊豆天城山、富士山須走五合目及び南アルプス(千枚小屋、茶臼小屋)に気象観測装置やトレイルカメラを設置し、気候変動のモニタリング体制の構築に向けた取組を行っている。

本取組の一部は、国立環境研究所、長野県環境保全研究所共同研究「気候変動影響検出を目的としたモニタリング体制の構築」として実施している。



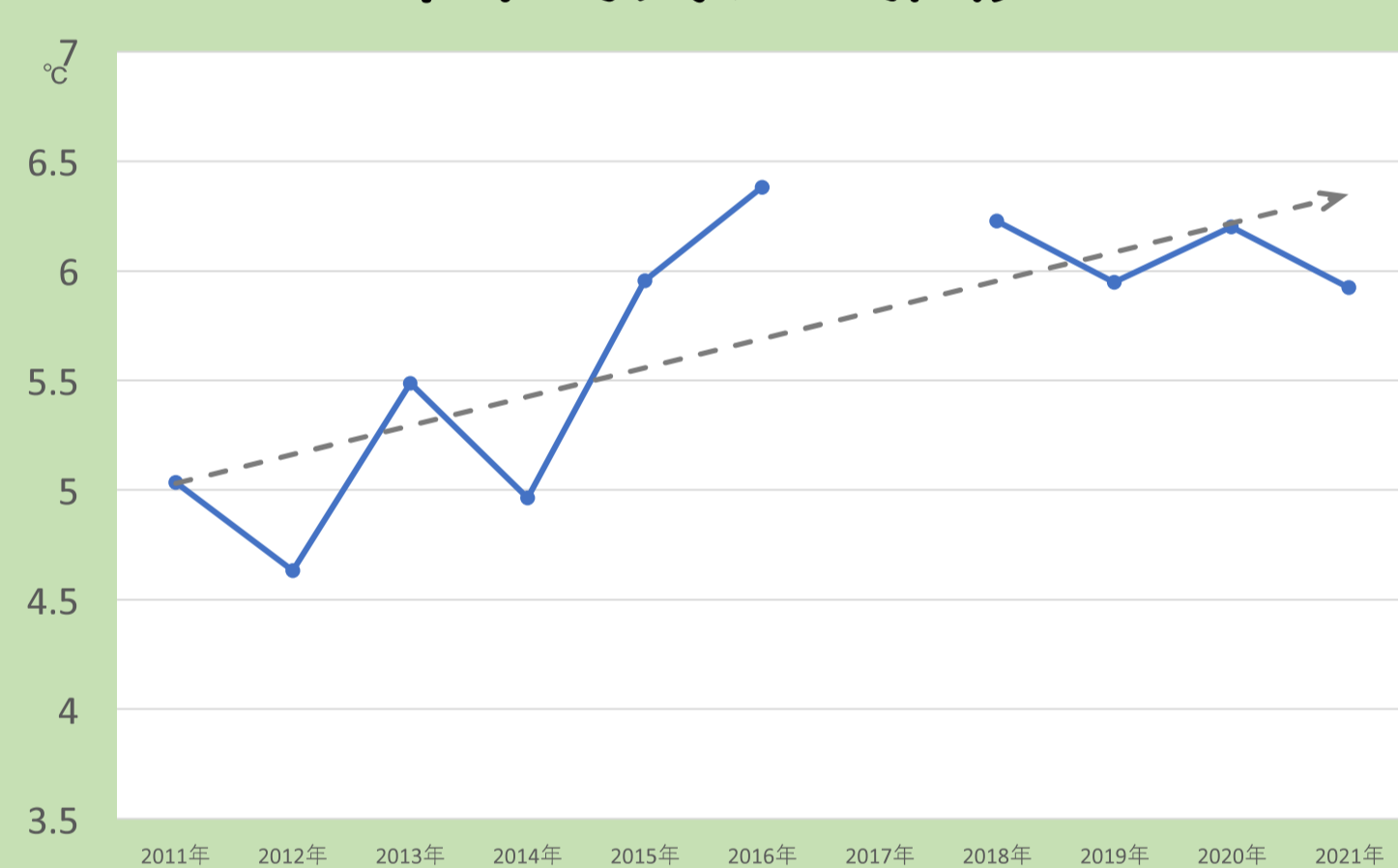
- 平成31年3月22日静岡県気候変動適応センター設置
- 県内の気候変動影響および適応に関する情報を収集,整理,分析し,県内の市町や事業所,県民の皆様を提供

## 富士山須走五合目 標高1,960m

気象観測装置



年平均気温の推移

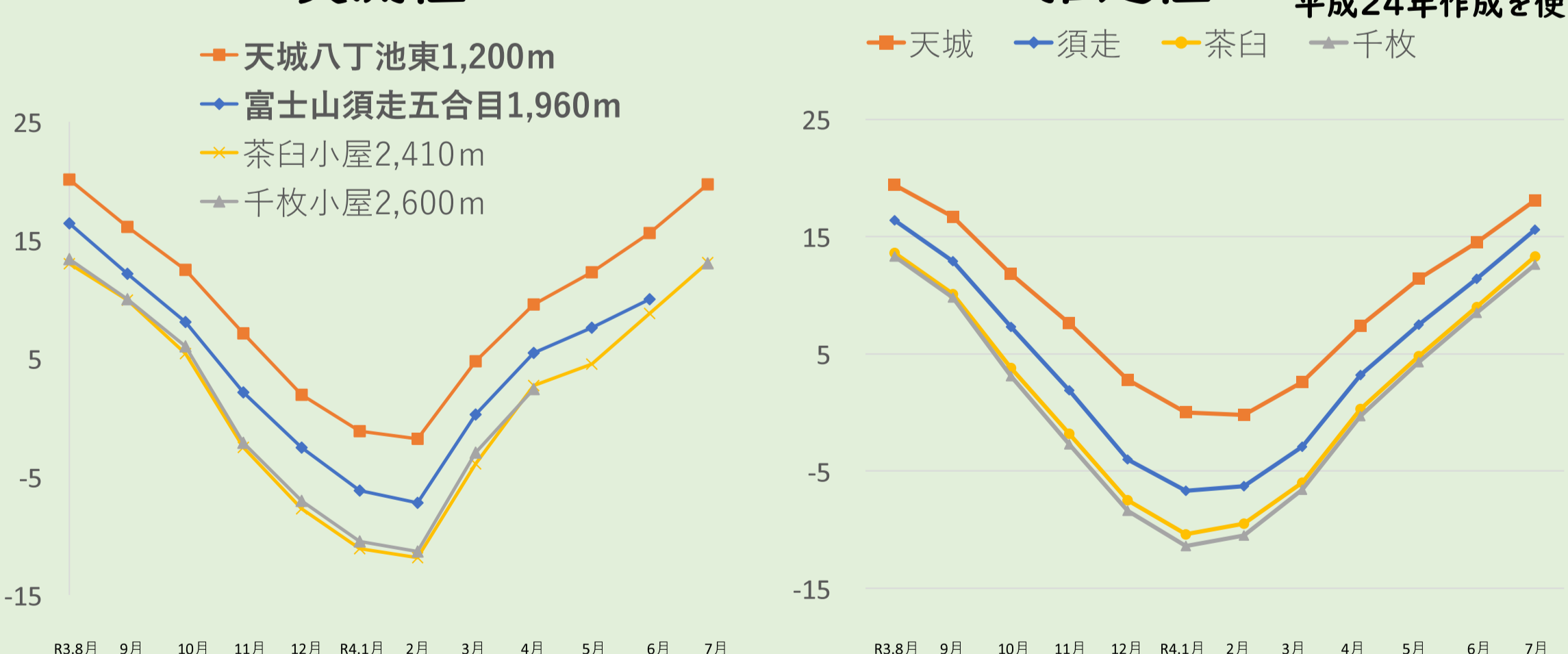


年平均気温の推移をみると、上昇傾向にあることがわかる。

## 月平均気温(天城八丁池東, 富士山須走五合目, 南アルプス茶臼小屋・千枚小屋)

実測値

推定値 (メッシュ年平値2010 気象庁, 平成24年作成を使用)



推定値は実測値と異なる値もあり、実際に測定することが重要

## 八丁池付近の古い写真を探しています



場所	天城山八丁池(静岡県伊豆市湯ヶ島)周辺
情報の種類	写真、動画等画像記録で、カラー、白黒は問いません。
時期	特に秋期から冬期の紅葉、積雪、結氷などが記録されているもの。
年代	昭和40年代以前
記録の状態	写真の場合:ポジ、ネガ、電子データ等。 動画の場合:8mmフィルム、電子データ等
画像データの取扱について	一定期間当方でお預かりして、画像をスキャナ等で取り込んだ後、返却いたします。

この研究では、各地方で生じている気候変動の影響とされる様々な変化のモニタリング体制の整備を目的として、長野県・静岡県における高山帯や高標高地の湖沼の生態系を対象に、気象観測と画像計測を行うとともに、過去の記録を収集し現状と比べることで、長期間の変化の有無を調査しています。御覧の皆様の中で、該当する画像記録を所有している、所有している方を知っている等の方は、お声がけください。

## 気象観測装置

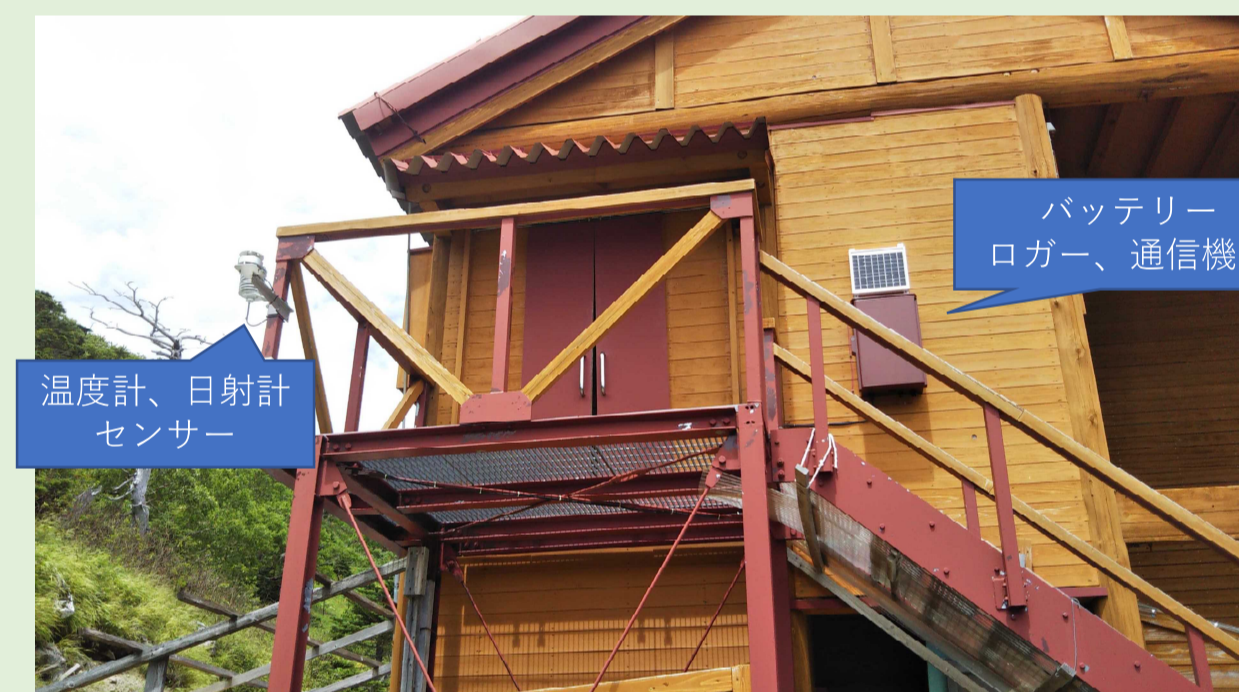
伊豆天城山 標高1,200m



千枚岳(千枚小屋) 標高2,610m



茶臼岳(茶臼小屋) 標高2,410m



南アルプス 荒川岳丸山道標 (標高3,032m)



## トレイルカメラ

南アルプス荒川岳丸山植物標識(標高2,940m)



南アルプス 荒川岳丸山道標から撮影した画像



今後も気象観測の空白域である高標高地帯の観測を行い、気候変動の影響を評価する基礎的なデータの収集に努める。継続した調査を実施することで、影響の変化を的確にとらえ、保全対策に結び付けていく。